

授業科目(ナンバリング)	生涯学習概論(AD211)			担当教員	落合 知子		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
現代社会における国民の教育は、学校教育のみならず社会教育との両翼による教育となっている。学校教育と社会教育の相違の明確化と、社会教育の目的と意義を理解することをねらいとする。また、生涯学習概論は学芸員の資格取得で必修科目であることから、特に博物館と社会教育に焦点を充てて講義を展開する。授業の導入において、講義のポイント及び問題提議を示し、授業内で解決方法を見出す。							②⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	生涯学習に関心を持ち、意欲的に取り組み、生涯学習について理解することができる。				アンケートによる回答	10%	
情報収集、分析力	現代の様々な社会現象を的確に判断し、自分の考えを述べるができる。				レポート	70%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	生涯学習に関連する学問領域の専門的な学術用語を、的確に説明できる。				授業参加度	20%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
評価はレポート 70%、アンケートの回答 10%、授業参加度 20%の配分で行う。課題レポートは、講義内容を十分に理解できているかを評価基準とする。アンケートは毎回実施し、授業内容を明確に理解しているか、正確に記述しているかを評価基準とし、ポートフォリオで課題のフィードバックを行う。授業参加については、遠隔授業の受講履歴や、アンケート回答の提出状況によって評価する。							
授業の概要							
授業方法は、パワーポイントを使用してYouTubeによる遠隔講義を行う。また、毎回アンケートで理解の確認を行う。生涯学習に関する関係法規などの資料や、講義 PPT の資料は、マナバにアップして解説する。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は 180 分とする。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない。授業時の配布資料。 参考書：伊藤俊夫『生涯学習概論』ぎょうせい(2010)。大堀哲編『生涯学習概論』樹村房(2002)。 指定図書：大堀哲編『生涯学習概論』樹村房(2002)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
生涯学習概論は、学芸員の資格を取得するための必修科目である。日頃より博物館を見学し、生涯学習の観点からの情報を得ることを期待する。また、意欲的かつ真摯な受講態度を要求する。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	導入	生涯学習概論とはどのような学問か、生涯学習問題に関してどのような理解を目指しているのかを概説する。	社会教育施設を見学しておく。生涯学習の意義の予習。
2	生涯学習の意義と理念	生涯学習の現代的意義を説明する。	生涯学習の意義の復習と社会教育の歴史の予習。
3	社会教育の意義	社会教育の歴史と実際を説明する。	社会教育の歴史の復習と基本法令の予習。
4	社会教育の法と行政	社会教育の基本法令と行政組織について説明する。 (小テスト予定)	社会教育の基本法令の復習と施設の種類の予習。
5	社会教育施設の役割と機能	社会教育施設の種類と役割について説明する。	教育施設の種類の復習と社会教育の予習。
6	社会教育の内容と方法	社会教育の内容について説明する。	社会教育の復習と家庭教育の予習。
7	生涯各期の学習課題	家庭教育について説明する。	家庭教育の復習と生涯学習指導者の予習。
8	学習支援の方法	生涯学習を支援する指導者について説明する。 (小テスト予定)	生涯学習指導者の復習と公民館の予習。
9	公民館・公民館法	公民館の役割と社会教育主事について説明する。	公民館の復習と図書館の予習。
10	図書館・図書館法	図書館の役割と図書館司書について説明する。	図書館の復習と博物館の予習。
11	博物館・博物館法	博物館の役割と学芸員について説明する。	学芸員の復習と回想法の予習。
12	博物館の役割 I	博物館の社会における役割について、回想法を事例として説明する。(小テスト予定)	回想法の復習と博物館活動の予習。
13	博物館の役割 II	博物館の社会における役割について、公開講座・ワークショップ・アウトリーチ活動を事例として説明する。	博物館活動の復習と教育委員会の予習。
14	行政の役割	行政の役割について講義を行う。	行政の復習と図書館論の予習
15	図書館論	佐世保市立図書館の役割について講義を行う。	図書館論の復習
16	定期試験	レポート	レポート作成の準備